

第3回

せたな町総合計画策定審議会議案

と き / 平成19年11月26日(月) 午前10時～
ところ / せたな町役場健康センター

第3回せたな町総合計画策定審議会次第

- 1 開会
- 2 開会あいさつ 審議会会長
- 3 議案審議
 - 議案第1号 せたな町総合計画案の決定について
 - 議案第2号 せたな町総合計画答申案の決定について
- 4 答申
- 5 閉会

せたな町総合計画策定審議会委員名簿

氏名	役職 (委嘱時)		専門部会
江上 恭司	せたな町議会議員	(北檜山区)	福祉文教部会
奥村 喜美男	せたな町議会議員	(大成区)	産業経済部会
熊野 主税	せたな町議会議員	(瀬棚区)	生活環境部会
工藤 芳江	せたな町教育委員会委員長	(瀬棚区)	福祉文教部会
三上 博則	せたな町農業委員会会長	(北檜山区)	産業経済部会
菅原 克博	北海道檜山支庁地域政策課長		生活環境部会
佐藤 佑二	せたな町建設協会会長	(北檜山区)	生活環境部会
石川 文枝	都市計画審議会委員	(北檜山区)	生活環境部会
佐久間 治男	北檜山区合併特例区協議会長	(北檜山区)	生活環境部会
佐々木 秀雄	せたな町社会福祉協議会長	(北檜山区)	福祉文教部会
千葉 憲之	北檜山小学校PTA会長	(北檜山区)	福祉文教部会
加藤 始	北檜山町農業協同組合常務	(北檜山区)	産業経済部会
正木 孝義	新函館農業協同組合若松支店長	(北檜山区)	産業経済部会
内田 尊之	北檜山町商工会副会長	(北檜山区)	産業経済部会
福田 東洋司	大成区合併特例区協議会長	(大成区)	生活環境部会
稲船 弘	久遠郵便局長	(大成区)	生活環境部会
濱口 幸登	元宮野郵便局長	(大成区)	生活環境部会
田中 基己	特別養護老人ホーム大成成長生園長	(大成区)	福祉文教部会
羽二生 みつ子	大成町商工会女性部副部長	(大成区)	福祉文教部会
亀井 久子	元大成町社会福祉協議会ホームヘルパー	(大成区)	福祉文教部会
佐藤 昌	ひやま漁業協同組合大成支所長	(大成区)	産業経済部会
光 銭浩	大成町商工会青年部	(大成区)	産業経済部会
三宮 武	瀬棚町内会連合会副会長	(瀬棚区)	生活環境部会
武山 正悦	瀬棚区合併特例区協議会副会長	(瀬棚区)	生活環境部会
関田 禮子	元瀬棚町保健推進協議会長	(瀬棚区)	福祉文教部会
桂田 富次	せたな町子ども育成会連絡協議会長	(瀬棚区)	福祉文教部会
弦 巻 淳	元瀬棚町史編さん委員	(瀬棚区)	福祉文教部会
二本柳 均	元新函館農業協同組合瀬棚支店長	(瀬棚区)	産業経済部会
斉藤 誠	ひやま漁業協同組合副組合長	(瀬棚区)	産業経済部会
稲船 国晃	瀬棚町商工会青年部長	(瀬棚区)	産業経済部会

せたな町

高橋 貞光	せたな町長		
道高 勉	せたな町副町長		
久保 一	せたな町教育長		
小林 義悦	瀬棚総合支所長		
越野 邦夫	大成総合支所長		

事務局

成田 円裕	政策調整課長		
福士 裕継	政策調整課長補佐		
吉田 有哉	政策調整課まちづくり推進係主任		
白戸 威仁	政策調整課まちづくり推進係主事		

議案第 1 号

せたな町総合計画案の決定について

せたな町総合計画案を別冊のとおり決定する。

平成 1 9 年 1 1 月 2 6 日提出

せたな町総合計画策定審議会会長 佐 藤 佑 二

せたな町総合計画策定作業経過

期 日	作 業 内 容
【平成 18 年度】	
5月29日	第1回せたな町総合計画策定審議会 ・審議会委員委嘱 ・正副会長の選任 ・せたな町総合計画策定にかかる諮問 ・策定基本方針等の確認
6月13日	北海道新聞道南版にて本計画策定記事掲載
6月14日～	活動者意向調査 ・各区ごと43団体129人に依頼、86人から回答
6月22日	町広報7月号発行(審議会開催記事掲載)
7月20日	活動者意向調査集計結果送付
6月28日	総合計画庁内策定委員会(副町長、教育長、総合支所長、課長) ・計画策定の概要説明 ・策定スケジュールの確認
7月6日	総合計画策定庁内プロジェクトチーム会議(課長補佐、係長) (本庁・総合支所ごと開催) ・計画策定の概要説明 ・策定スケジュールの確認
7月～8月	庁内部門別施策調査(各課ごとの基礎資料収集)
7月27日	町広報8月号発行(事前調査実施周知)
8月8日～	住民懇談会 ・3区ごと8つの部門に分けて開催 ・北檜山区 8月8日～8月18日 延べ46人出席 ・大成区 8月22日～9月5日 延べ54人出席 ・瀬棚区 9月6日～9月22日 延べ61人出席 ・延べ20回開催、161人出席
8月24日～25日	異業種交流セミナー ・各産業団体等からの参加により、まちづくり講演とグループ討議 ・北檜山区・瀬棚区 参加者数 5団体13人 ・大成区 参加者数 4団体10人
8月24日～	住民アンケート調査 ・町広報9月号(8/24発行)により、全世帯を対象に実施 ・区ごとに地区担当職員が各戸を訪問し回答票を回収 ・回収状況 北檜山区 2,270世帯中865世帯 回収率38.1% 瀬棚区 1,100世帯中529世帯 回収率48.1% 大成区 1,095世帯中585世帯 回収率53.4% 全体 4,465世帯中1,979世帯 回収率44.3%
9月3日	ふるさとめぐりツアー ・町内主要箇所をバス一台により巡った ・参加者数 北檜山区11人、瀬棚区5人、大成区2人、計18人
9月28日	町広報10月号発行(事前調査実施概要)
12月5日	住民懇談会意見集送付 住民アンケート調査中間報告送付
12月28日	町広報1月号発行(住民アンケート調査結果報告)
1月31日	第2回せたな町総合計画策定審議会 ・事前調査結果報告 ・専門部会正副部会長の選任
2月22日	町広報3月号発行(項目別町民意見一覧)

期 日	作 業 内 容
【平成 19 年度】	
5 月 1 1 日 ~	町民意見集、アンケート結果報告書を町内 15 か所で閲覧開始
5 月 1 6 日	庁内プロジェクトチーム建設水道分科会(検討個表)
5 月 2 1 日	庁内プロジェクトチーム地域生活分科会(検討個表) 庁内プロジェクトチーム環境衛生分科会(検討個表)
5 月 2 2 日	庁内プロジェクトチーム福祉施策分科会(検討個表) 庁内プロジェクトチーム保健医療分科会(検討個表)
5 月 2 3 日	庁内プロジェクトチーム子育て分科会(検討個表) 庁内プロジェクトチーム行財政まちづくり分科会(検討個表)
5 月 2 4 日	庁内プロジェクトチーム農林業分科会(検討個表) 庁内プロジェクトチーム水産業分科会(検討個表)
5 月 2 5 日	庁内プロジェクトチーム商工観光分科会(検討個表) 庁内プロジェクトチーム教育分科会(検討個表)
5 月 2 4 日	町広報 6 月号発行(町民意見集等閲覧周知)
6 月 4 日	庁内策定委員会生活環境専門部会(検討個表)
6 月 5 日	庁内策定委員会福祉文教専門部会(検討個表)
6 月 7 日	庁内策定委員会生産業経済専門部会(検討個表)
6 月 2 2 日	審議会専門部会長との打合せ
6 月 2 5 日	第 1 回審議会生活環境専門部会(検討個表により内容確認)
6 月 2 9 日	第 1 回審議会福祉文教専門部会(検討個表により内容確認)
7 月 5 日	第 1 回審議会産業経済専門部会(検討個表により内容確認)
7 月 2 6 日	町広報 8 月号発行(策定作業周知)
7 月 3 0 日	第 2 回審議会福祉文教専門部会(計画本体枠組み確認) 第 2 回審議会生活環境専門部会(計画本体枠組み確認) 第 2 回審議会産業経済専門部会(計画本体枠組み確認)
7 月 3 1 日 ~	総合計画原案作成開始(事務局)
1 0 月 3 0 日 ~	総合計画原案庁内内容確認
1 1 月 7 日	審議会会長、専門部会長との打合せ
1 1 月 8 日	第 3 回審議会産業経済専門部会(計画原案審議)
1 1 月 9 日	第 3 回審議会生活環境専門部会(計画原案審議)
1 1 月 1 5 日	第 3 回審議会福祉文教専門部会(計画原案審議)
1 1 月 2 6 日	第 3 回せたな町総合計画策定審議会 ・せたな町総合計画案決定 ・答申案決定 ・答申
1 2 月 1 2 日	平成 19 年第 4 回せたな町議会定例会 ・せたな町総合計画<基本構想>提案
1 2 月 2 7 日	町広報新年号発行(審議会答申、計画案概要)
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画取りまとめ ・計画書印刷(各委員へ送付) ・町内全世帯へダイジェスト版配付

議案第 2 号

せたな町総合計画答申案の決定について

せたな町総合計画答申案を別紙のとおり決定し、せたな町長に対し答申する。

平成 1 9 年 1 1 月 2 6 日提出

せたな町総合計画策定審議会会長 佐 藤 佑 二

平成 19 年 11 月 26 日

せたな町長 高橋 貞光 様

せたな町総合計画策定審議会
会長 佐藤 佑二

せたな町総合計画について(答申)

平成 18 年 5 月 29 日付け政第 520006 号をもって諮問のありました、せたな町総合計画の策定について、新町「せたな町」の現状や課題を踏まえ、新しいまちづくりの基本となる将来像や取り組むべき方向を示すものとして、総合的かつ慎重に審議を重ね、せたな町総合計画をまとめましたので、ここに答申いたします。

せたな町総合計画は、新しいまちづくりの礎を築くこの時に、「安心して笑顔で暮らせるまち、ゆとりと豊かさを実感できるまち、活力と魅力にあふれるまち」づくりに思いをいたし、審議会委員の総意をもってまとめたものです。

「みんなの笑顔と力で創ろう、未来のせたな。」の実現に向けて、「共生・協働」、「安心」、「せたな力」をまちづくりの柱に、急速に進む少子・高齢社会、経済情勢の変化など時代の動向を的確に捉え、特色ある地域資源を活かしたまちづくりを進められるよう、その積極的な推進に努力されますことを切望いたします。

記

- 1 総合計画の基軸となる基本構想は、新しいまちづくりの土台となる将来 10 年先を展望し、せたな町が取り組むべき基本理念を掲げています。その将来像実現に向けて、行政各分野が連携し、町民との協働によるまちづくりを進められたい。
- 2 せたな町は、平成 17 年 9 月 1 日、旧北檜山町・旧瀬棚町・旧大成町の合併により生まれた新しい町であり、町民の一体感の醸成は急務であります。せたな町民としての意識を高めるため、様々な機会を通じ町民の心の融合を図るよう努められたい。
- 3 地方分権や厳しい財政状況にあって、それぞれの施策を推進することは容易ならざる厳しいものがあります。その中で、せたな町の未来の基礎を築くため、創意工夫をもって、町民に明るい展望をもたらすように努められたい。